



【Amrubicin療法について】

(カルセド)



ID: _____

様

1

コース目



お薬の名前と治療のスケジュール(副作用の状況を考慮して、抗がん剤の影響が強く残っていると考えられる場合は、次の治療開始を延期することがあります。)

薬の名前	作用	めやすの時間	1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
パロノセトロン注	アレルギー予防・吐き気止め	30分																					
デキサート注																							
カルセド注	抗がん剤	5分																					

尿の色が赤くなることがあります。



この週はお休みです。



この週はお休みです。



治療による副作用

注意が必要な時期

		1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
自覚症状	食欲不振・吐き気																					
		食欲低下や吐き気がすることがあります。食べやすいものを無理なく食べ、水分を摂りましょう。																				
	口内炎																					
検査値	脱毛(頭髪・まつ毛・眉毛など)																					
		髪質が少し変わることもありますが、治療後半年程度でまた生えてきますので、心配しすぎないでください。																				
	白血球減少																					
検査値	赤血球減少(貧血)																					
		貧血の症状(動作時の息切れ、動悸)がでたりします。転倒に注意しましょう。																				
	血小板減少																					
検査値	肝機能低下																					
		体がだるい、食欲がでない、皮膚のかゆみ、皮膚や白目が黄色くなることがあります。																				

心機能低下(治療回数が増えると生じることがあります。息苦しさなどがありましたらお知らせ下さい。)



- * 注射の針を刺している部分に違和感や浮腫、痛みなどがありましたら、すぐにお知らせください。
- * 上の表は治療のスケジュールや副作用が出やすい時期の目安を示したものです。必ずこの通りになるとは限りません。
- * それぞれの副作用に対して、必要に応じてお薬を使うこともあります。
- * 何か気になる症状が出たり、お聞きになりたいことなどありましたら、気軽に医師・看護師・薬剤師にお尋ねください。

香川大学医学部附属病院薬剤部